

＊名 称 社会福祉法人みのり愛の会 みのり保育園
 ＊所在地 〒170-0011
 東京都豊島区池袋本町3-29-9
 ＊設 置 社会福祉法人 みのり愛の会
 ＊理事長 田 村 仁
 ＊園 長 齋藤 玲子
 ＊電 話 03-3983-2396
 ＊FAX 03-3983-2390
 ＊E-mail minoril970@minoritoshima.or.jp

【事業概要】令和4年3月31日時点

(1) 開所時間 7時15分～19時15分 (12時間開所)

(2) 入所定員及び在籍人数

年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
クラス	白	黄	桃	赤	緑	青	
定員	6名	11名	11名	11名	21名		60名
在籍	6名	8名	11名	10名	9名	9名	49名

令和3年度入所児一覧表

全 区		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	標準時間	1	1	1	3	4	4	4	5	5	5	5	5	43
	短時間	0	1	2	0	0	0	1	1	1	1	1	1	9
1歳児	標準時間	5	5	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	79
	短時間	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	8
2歳児	標準時間	9	9	8	8	7	6	6	6	6	6	6	6	83
	短時間	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	18
3歳児	標準時間	10	10	10	11	10	10	10	11	11	10	10	10	123
	短時間	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
4歳児	標準時間	10	10	10	10	10	9	9	8	7	7	7	7	104
	短時間	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	17
5歳児	標準時間	11	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	110
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
短時間		3	5	7	4	5	4	3	4	5	5	5	5	55
標準時間		46	44	44	48	47	45	45	46	45	44	44	44	542
合計		49	49	51	52	52	49	48	50	50	49	49	49	597
延長保育		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

1. 児童入所状況

令和3年度4月は入所定員60名のところ、49名のスタートであった。4月1日新入園児0歳児1名のみ
の入園で、欠員11名でのスタートとなった。
土曜保育利用者は10名前後であった。また、スポット利用はたまに1,2名、延長は1名であった。

2. 朝・夕登降園申請状況

		0歳児	1歳児	2歳児	乳児計	3歳児	4歳児	5歳児	幼児計	合計
登園時間	7:15									
	7:30	1			1					1
	8:00	2	1	3	6	1	2		3	11
	8:30		4		4	2	1	8	11	15
降園時間	17:00	1			1	1		1	2	3
	17:15						1	1	2	2
	17:30							1	1	1
	17:45		3	2	5	3	2	1	6	11
	18:00			3	3	2	1	1	4	7
	18:15					1			1	1
	18:30									
	18:45					1			1	1
	19:00							1	1	1
	19:15									

(3) 職員の配置 R4.3.31現在(正規職員19名 非常勤他4名 パート職員2名 計25名)

1:業務配置

	園長	副園長	保育士	看護師	栄養士 調理師	経理 事務	保育 補助	用務員	合計
正規職員	1	1	11	1	4	1			19
非常勤			4						4
パート								2	2

2:年齢別配置

業務担当	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	フリー	合計
正規職員	2	3	2	1	1	1	2	12
非常勤	1		1	1			1	4

3:クラス担当

3月31日現在

年齢	クラス	保育士			看護師	栄養士 調理員	用務 保育補助	園長 副園長 経理事務
0歳児	白	齋藤美	祝	(西村)	秋谷	宮嶋	パ(永島)	齋藤
1歳児	黄	西山	中村	矢嶋		石野	パ(嶋村)	吉川
2歳児	桃	高野	瀧澤	(村松)		上岡		勝野
3歳児	赤	渋谷		(中)		上山		
4歳児	緑	草深						
5歳児	青	山畑						
フリー		加藤		(中野)				

※ ()内は非常勤

4:退職職員

	職種	氏名	在籍	
常勤	保育士	山 畑 友 美	7年	令和4年3月31日退職
常勤	保育士	加 藤 美 智 穂	6年5ヶ月	令和4年3月31日退職
パート	用務	嶋 村 祥 子	1年2ヶ月	令和4年 3月 4日退職

(4) 家庭及び地域の環境

1: 地域の環境

東武東上線下板橋駅より徒歩5分の住宅地に位置する。板橋区との境にある。

2: 家庭状況

○家族の状況 在園 49名 家庭数43世帯

<生活環境>

・両親健在 42 世帯
・ひとり親 1 世帯
・祖父母同居 0 世帯
・祖父母育児協力有 3 世帯
・兄弟関係有無 一人っ子 → 14 世帯
二人っ子 → 21 世帯
三人っ子 → 7 世帯
四人っ子 → 1 世帯

○入園理由

・両親の就労 42 世帯

○保護者の就労状況

父親	常 勤	35 世帯
	自 営 業	5 世帯
	非 常 勤	1 世帯
	不 在	1 世帯
母親	常 勤	33 世帯
	自 営 業	3 世帯
	非 常 勤	7 世帯
	育 休 取 得	世帯
	不 在	世帯

○保育時間 ・9時間以内 = 34 世帯
・10時間以内 = 8 世帯
・10時間以上 = 1 世帯

○通園範囲 ・徒歩(10分程度) 23 世帯

○居住地域 池袋本町1丁目 4 世帯
池袋本町2丁目 5 世帯
池袋本町3丁目 18 世帯
池袋本町4丁目 15 世帯
上池袋 1 世帯

計 43 世帯

(5)年間行事報告

月	園内行事	クラス行事
4月	1日(木) 入園・進級の集い 2日(金) 避難訓練 28日(水) 鯉あられ配布	6日(火) イースター礼拝 22日(木) 幼児小遠足
5月	7日(金) 避難訓練 8日(土) 保護者会/お泊り保育説明会(ZOOM)	
6月	1日(火) 避難訓練 4日(金) 花の日礼拝・訪問(2ヶ所)	※6月中 個人面談 25日(金)～26日(土)お楽しみ保育(5歳児)
7月	1日(木) 避難訓練 17日(土) みのり夏まつり 21日(水) 避難訓練(水害)	
8月	2日(月) 避難訓練	
9月	3日(金) 総合避難訓練(引取訓練)	8日(水) お店屋さんごっこ(幼児組) 歯科衛生指導(幼児組)
10月	7日(木) 避難訓練 13日(水) 運動会予行中止 23日(土) 運動会(豊島区立池袋本町公園) 29日(金) 豊島区子ども家庭部保育課指導監査	
11月	1日(月) 避難訓練 4日(木)～5日(金) 勤労感謝週間 (園内で業者さんなどに配布) 11日(木) 収穫感謝祭 礼拝 12日(金) 収穫感謝祭/幼児食育 22日(火) アドベント第一主日礼拝 29日(月) アドベント第二主日礼拝	30日(火) ～5歳児個人面談(12月にかけて)
12月	1日(水) 避難訓練 6日(月) アドベント第三主日礼拝 7日(水) クリスマス礼拝(予行) 11日(土) クリスマス礼拝 16日(木) クリスマス祝会(園児)	11日(土) 2歳児保護者会
1月	5日(水) 避難訓練 12(水)・13日(木)・14日(金): 乳児保育参観中止 12(水)～21日(金)幼児保育参観中止	15日(土) クラス懇談会(ZOOM) 20日(木) 芸術家と子どもたち(4.5歳)
2月	1日(月) 避難訓練	28日(月) 卒園遠足(5歳児)
3月	1日(火) 避難訓練 9日(水) 卒園式予行 12日(土) 第61回卒園式 15日(火) お別れ会	16日(水) 本町小学校交流DVD(5歳児)

*月1回:健康体操(3・4・5歳児)

*週1回(火曜日):小山牧師による礼拝(3・4・5歳児)

*月1回(第2または第3木曜日):0歳児健診

<年間行事>

- ・平成3年度の年間行事は、1日の「入園進級の集い」から始まった。
- ・運動会は池袋本町公園のグラウンドを借りて、幼児組とその保護者が参加して、実施した。
- ・クリスマス礼拝では4・5歳児がイエス・キリストの生誕劇に参加しクリスマスの意味を保護者の方にも理解していただいた。
コロナ禍であったため、近くの区民ひろばのホールと舞台をお借りして、密にならないように実施した。保護者も各家庭1名の参加に協力して頂いた。

*実習生等の受入れ

◎実習生

5月17日(月)～5月24日(月)	草苑保育専門学校	1名
7月5日(月)～7月17日(土)	竹早保育専門学校	1名
8月16日(月)～9月1日(水)	草苑保育専門学校	1名
R4年2月14日(月)～3月9日(水)	草苑保育専門学校	1名

(6) 主な事業

1. 子どもの発達援助

- ・集団生活、日常生活の中で発達に問題のある子ども
- ・食物アレルギー児への個別対応

2. 保護者の就労、子育て支援

- ・長時間保育の対応
- ・保育参観、個人面談等の日時設定
- ・育児相談等の個別対応

3. 地域子育て支援

- ・育児相談
- ・短期特例保育

4. 地域保育園・小学校と連携

- ・平成30年度より地域の区立保育園・認可保育園5園・小規模保育園の園長会を月1回、豊島区立池袋本町小学校の会議室をお借りして情報交換を行っていたが令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の為に1回実施できた。
- ・就学前に小学校へ行って、副校長へ5歳児子ども達の情報を伝えることが出来た。
- ・卒園した気になる子ども達の学校での様子等を副校長から聞くことが出来て学校との連携を行うことが出来た。
- ・学校との交流は、学校生活のDVDを頂き、5歳児全員で鑑賞した。
- ・コミュニティースクール学校運営協議会、ISS地域対策委員会に地域保育園代表として出席を行いました。

(7) 健康管理

<健康管理年間表>

月1回	0歳児健診(田村医院)	6月3日	眼科検診(平和眼科)
5月14～18日	蟻虫検査	6月14日	歯科検診(ゆうデンタルクリニック)
5月20日	春の健康診断	9月30日	耳鼻科検診(天心堂医院)
5月26日	歯科衛生指導(歯科衛生士)	10月21日	秋の健康診断
6月1日	腎臓検査(4・5歳児)	月1回	身体測定(園内測定)

<感染症報告>

- 4月 突発性発疹・とびひ
- 5月 感染症なし
- 6月 RSウイルス感染症
- 7月 感染症なし
- 8月 感染症なし
- 9月 感染症なし
- 10月 溶連菌感染症
- 11月 感染症なし
- 12月 感染性胃腸炎(乳幼児ともに流行)
- 1月 感染性胃腸炎・新型コロナウイルス感染症
- 2月 新型コロナウイルス感染症(1歳児クラスで流行)
- 3月 ヘルパンギーナ

※ 2月に、園児クラス内(家族・職員を含め)多数の新型コロナウイルス感染症報告があった。
濃厚接触者との判断ができない部分での広がり、保護者も職員も不安だった。

- ・熱性けいれん既往児1名のこまめな状態チェックを実施。
- ・看護師を配置し園医の指導のもとに健康管理を行い、家庭・職員との連携に努めた。
- ・仕事や生活状況に配慮しつつ、子どもの生活リズムに配慮し健康維持を心がけた。
- ・個々の発達において、気になる子どもに対し、区の心理判定員による巡回指導を受け、現状把握
関わり方・保護者への対応等のアドバイスを頂きながら、保育を進めた。
- ・0歳児クラスは登園時と午後の2回、その他適宜検温を実施。
- ・看護師または保育者の視診の結果、健康状態の悪い場合は受け入れ時に考慮。
- ・保育中に発熱・発病した場合は保護者に連絡し、出来る限り早い迎えを依頼し受診するよう伝え、
早期体調回復と病状把握に努めた。
- ・37.5℃以上の高熱が出た翌日は休園し、全身状態の回復後に登園するよう依頼。
- ・医師の診断のもとに出された薬の場合は園でも与薬をするが、原則は薬を預からないため、
保護者にも理解と協力を依頼。
- ・感染性の病気が治って登園する時は、医師の証明書を持参し登園。
- ・胃腸炎発症後は、発症が治まり24時間経過してからの登園をお願いする事により、2次感染
防止に努めた。
- ・乳児健診、予防接種は受けるように勧めた。
- ・感染症発症時や、疑わしい場合には、別室隔離や消毒を念入りに行う等流行を防ぐよう努力をした。

(8)給食報告

- ①安全な食品と国産物を選び美味しく、栄養を配慮した充実した内容に心がける。
- ②食物アレルギーを起こさないよう、アレルゲンとなる食品の提供には十分注意し、アレルギーの園児は、医師の診断書のもとに除去食又は、別メニューで対応する。
尚、ピーナッツ・ナッツ類・えび・かに・キウイは給食では提供しない。
- ③冷凍母乳パックは受け入れない。
- ④主食は原則として【月・水・金】米飯 【火】麺類 【木】パン類【土】米飯又は麺類を提供。
- ⑤おやつは、幼児は1日1回(午後)、0・1・2歳児は1日2回(午前・午後)に提供。
- ⑥延長保育の園児には、18:15過ぎに補食を提供。
- ⑦給食時に保育室を巡回し、喫食状況の把握と指導を行う。
- ⑧毎月1回給食会議を開催し、給食又は給食室内の課題について話し合い、日々の業務に反映。
- ⑨離乳食は、年度の始めに月齢に合わせて進め方の計画をたてる。毎月1回離乳食会議を開催し保育士、栄養士が個々の発育を評価し進め方を検討していく。保護者との連携を十分に取って個々の発育に合わせた提供を行なう。
- ⑩食育・調理保育は、各クラスの発達・季節・目的にあわせて担当保育士と計画・実施。
- ⑪平成23年度より、給食従事職員の健康管理表を作成。日々の健康管理を行ないながら給食に携わる。

(9)安全管理

- ・乳幼児期は大人の援助が必要な時期であり、園全体、各保育室内に細心の注意を払い、園児の行動を把握しながら職員の配置、危険箇所の防止・点検に努めてきた。
- ・0歳児の睡眠に対し、仰向けに寝かせ呼吸や顔色、嘔吐の有無等を5分毎に職員目で確認。睡眠時異常チェックに機器『ルクミー』を使用し、5分毎に観察・記録し人の目と機器でのダブルチェックを行うようにした。機械に頼るのではなく、目を離さないよう心がけてきた。また、1～5歳児の睡眠チェック表を導入し、1,2歳児は10分毎、幼児は15分毎に園児の一人一人の顔色・呼吸等を確認し、仰向けで寝るようにした。
- ・午睡中は、カーテンをせず、電気もつけておくなどして、室内を暗くしないようにし園児の顔色などの把握に努めた。
- ・おむつ交換時には目や手を離さないようにした。(手が届かない時は、声をかけて取ってもらう)
- ・お座りの不安定な子は一人で座らせないようにし、必ず。
- ・遊具・玩具の危険性の点検。危害防止の措置を速やかに行った。
- ・危険物を保育室に置かない。気づいたときには、すぐに撤去した。

*食物アレルギー対応

- ・食物アレルギー児令和3年度3名(年度末までには、1名に減少)の状態把握および、個別面談を保護者・保育士・栄養士・看護師とで実施。
- ・『食物アレルギー生活管理指導票』を元に保護者との面談や毎月の献立の保護者との確認を行い双方が該当園児への対応について理解を深めた。
- ・提供ミスを起こさないように、給食室内・給食室と保育者・保育者同士で毎食内容を確認した。
- ・食物アレルギーのある児への配膳は、個々にトレーを使用し、名札などをつけて間違いのないように提供をした。

*お散歩・園外保育時の注意

- ・出かける前後に(園児人数・引率名・場所・ルート・帰園予定時間、帰園時間)を記入。*園外保育実施。
- ・出かける前後や活動中も含め、必ず人数確認を行ない迷子にならないよう注意。
- ・災害時や防犯に対し、携帯電話・笛・催涙スプレーを携帯して園外活動。
- ・自動車・不審者・犬に注意。
- ・日射病や危険防止のため帽子を着用。

*子ども権利

豊島区立東部子ども家庭支援センターと連携を取り、家庭支援が必要な家庭の支援を行った。今年度は、家庭の支援に関しては見守りつつ子ども権利に繋げることはなかった。

*発育支援(障害審査)

5月入所3歳児に関しては、両親ともに中国籍で以前は、公立保育園に0歳児より入所していた経過があった。しかし、弟出産を機に退園をして今回、兄弟で入園してきた。入園面接でも幼さが観察され、入園課との連絡を行って障害審査会へ繋がられないかを検討を相談をしていった。しかし、親の承諾書がなければできない等、西部子ども支援とも連携を取りながら半年かけてやっと申請が取れることが出来た。親の理解力がない所が今後も課題となっている。

(10)衛生

- (1)害虫駆除＝調理室と保育室にゴキブリ駆除薬をセットする。ゴキブリの発生が見られず。保育室及び園外建物周辺の害虫駆除は、保健所及び専門家の助言を受け駆除対策を行う。
- (2)ふとん洗濯＝令和3年度は3月に専門業者に依頼しふとん洗濯を実施。
また、天気の良い日はベランダで天日乾燥。
- (3)玩具、ベッドの消毒＝乳児の玩具やベッドは1日1回ピューラックス液で拭く。
(感染性の病気が発症した場合は、各クラスで消毒を行う。)
- (4)室内消毒＝柵・壁、テーブルや椅子も含め、1日1回ピューラックス溶液で拭く。
ドアノブ・電気のスイッチなど触れる機会が多い箇所は、特に感染症の多い時期は朝・晩2回消毒を行う。(インフルエンザ流行時期はアルコール消毒も併用)
- (5)授乳用品消毒＝0歳児使用の哺乳瓶、乳首等は、洗浄後、スチーム消毒し、殺菌庫で保管。
- (6)食器保管＝熱風消毒保管庫に収納し、衛生面に注意する。
- (7)細菌検査(O-157を含む)＝保育士(非常勤含む)・栄養士・調理師・看護師・副園長は

毎月1回実施。6月・12月は、全職員が実施。

(11)運営管理

<管理運営分担>

園長	<人事管理> 職員採用、看護師健康管理、栄養士栄養管理、職員健康把握
	<指導監査> 立会い
	<施設管理> 園舎整備・保守管理
	<財務管理> 予算編成及び管理、決算書作成
	<防火管理> 避難訓練の実施、防火設備点検、防災時備蓄品検討管理 消防計画作成
	<園児管理> 園児管理システム管理、保護者との折衝、事故等の保険手続
	<諸会議運営> 職員・代表者・主任・他各会議
副園長	<職員> 園長補佐、各職務指導・助言、保育指導計画他各部署書類の点検 勤務体制人員配置(勤務表作成・有休・週休・体制等の管理) 会議内容検討と出席、園内研修検討、園外研修申込み、自衛消防計画 作成と実施
	<外来対応> 実習生指導、ボランティア指導、職場体験授業指導
	<対応等> 保護者対応、苦情受付相談、おひさまクラブ(出前保育)参加

<業務委託>

*各事業所に業務を委託(別紙参照)

<苦情解決>

*苦情解決責任者(園長:齋藤 玲子) *苦情受付担当者(副園長:吉川 直子)

*第三者員(監事:須田 徹・民生員:原田 シズイ)

<職員会議>

*職員合同会議 = 年3回

*全体職員会議 = 月1回

*代表者会議 = 午後1時30分～午後2時30分

(園長・副園長・0歳児:齋藤美・1歳児:西山・2歳児:大谷・幼児:渋谷・草深・山畑・フリー:加藤
看護師:秋谷・栄養士:宮嶋・経理事務:勝野)

*保育会議 = 必要に応じて

*その他会議 = 月1回 給食会議・衛生会議・防災会議・離乳食会議・乳児会議・幼児会議
・乳幼児主任会議

<福利厚生>

*労災保険の加入

*職員健康診断=政府管掌一般検診

*インフルエンザ予防接種=接種希望者に年2回助成金として1回の上限3,700円支給

*細菌検査(O-157含む)=月1回:保育士・調理従事者・副園長・看護師 年2回:全員

*園服貸与:新任職員・給食従事職員

*共済会=(正規のみ)東京広域勤労者サービスセンターに加入(レクリエーション・慶弔金の支給等)

*上級救命講習=正規職員*今年度は、コロナ感染の影響で実施場所が限られていたため

新任職員には、豊島区研修で初級救命救急を受講してもらった。

*懇親会補助=年1回懇親会費(2,000円)を補助は、新型コロナウイルス感染拡大の為、中止

*退職金=独立法人福祉医療機構に加入(勤続1年以上)

*給食=1食450円。昼食・おやつを希望者に提供

*社会保険=健康保険・厚生年金・雇用保険に加入

◎設備整備

<保守管理>

*各事業所に業務を委託(別紙参照)

◎防災・防犯

*避難訓練＝月1回 発生状況・初期消火訓練・避難経路と場所を設定実施
(*令和元年度より防犯訓練を実施)

*引取訓練＝年1回9月実施 公園に避難後、保護者に確認しながら園児引渡しの訓練を行う

*防犯訓練＝年1回警察署の方を呼んで、訓練を実施

*火災報知設備の点検＝年2回9月・3月に実施し、報告書を消防署に提出

*非常備蓄品＝食糧(粉ミルク・離乳食含む)・消耗品(ペーパー・オムツ等)・発電機等

*施設強化推進費(補助金16万円)＝食糧等・避難時担架

◎出前保育(おひさまクラブ)

今年は公園での実施でシャボン玉を親子で楽しんだり、大きな紙芝居を読んだりした。密にならないように、保育園に数組の親子を呼んで、離乳食の相談会や、製作を楽しんだ。来年度は園の玩具で遊んだり、看護師・栄養士による相談を引き続き行いたい。

◎みのり夏まつり

7月にみのり夏まつりを開催、コロナ禍の為、幼児組と保護者のみを呼んでおこなった。
コロナ禍のため、密になることを避け、幼児組はクラスごとに入場時間を分け参加できるようにした。
本年度は保育者側の企画で、ゲームやペーパーサートなどを楽しんだ。

◎職員研修教育

二回実施し保育の質を高めた。姉妹園と研修日を統一し、講師を頼んで、ZOOMで行った。

職員全員のカウンセリングを実施して園運営での今後の課題などを掘り出していった。

◎登降園管理システム

登降園管理システムをICTに切り替えることになり、令和4年1月より移行に伴う、手続きや保護者への周知、QRコードの入力などをすすめた。同時に書類関係、連絡帳などもICTに移行した。令和4年4月より、正式に実施。

◎園外研修報告

研修主催	参加人数	単価	金額	出席者	
豊島区					
1	乳幼児の食生活と発達(Zoom研修)	1		上岡	
	就学前教育と小学校との円滑な接続について	1		山畑	
	発達支援講座(西部子ども支援センター)	2		渋谷	
	アレルギー治療と乳幼児の病気	1		矢嶋	
2					
3	園長会・保育士会				
	園長会主催のWEB研修 井桁先生	3		園長・渋谷・吉川	
	園長会主催のWEB研修	4		園長・渋谷・秋谷・祝	
	園長会			齋藤	
4	民保協				
	1, 保育士のモチベーションをサポートする コーチングコミュニケーション	3		中村・秋谷・吉川	
5	2, コロナ禍の子ども達の育ちを保証するために 脳科学的視点から見た乳幼児期の置ける育ちの危機と支援	3		園長・秋谷・中村・吉川	
	3, 給食担当者講習会(WEB研修4回)	4		宮嶋・石野・上岡・上山	
	5, 新任研修	2	15,000	30,000	瀧澤・矢嶋
6	上級救命講習				
	普通救命	1			矢嶋

	研修主催	参加人数	単価	金額	出席者
7	私立保育園連盟				
8	キリスト教保育連盟				
	継続研修会	3			草深
	春のオンライン講習会	1			瀧澤
	夏季研修会(WEB研修)	2			中村
9	豊島区学校医会				
10	豊島区教育委員会				
	学校運営連絡協議				
	ISS会議	2			齋藤
11	豊島区子ども家庭部子ども課				
	豊島区子ども・子育て会議				
12	豊島区社会福祉法人協議会				
	ネットワーク会議	1			吉川 web会議
13	その他				
	法人合同職員研修				正規職員全員
	合同衛生会議(WEB)				齋藤 秋谷
	ルクミー(夏の研修)	1			吉川
	保育プラザ研修(WEB)		6,500		秋谷
	木育インストラクター養成講座	2	20,000		中村・瀧澤
	幼児保育音楽研修会	2	22,000		山畑・草深
	キャリアアップ研修(1名1回のみ有料)	16	20,000	20,000	勝野・西山×2・渋谷×2 秋谷×2・大谷×2・ 齋藤美×2・祝・草深 石野・宮嶋・吉川×2